



四つ葉のクローバー

発行所

桐生厚生総合病院 中央検査部

責任者 吉田カツ江

理念 臨床検査の質的向上と信頼性の確保

2005年4月発行

今年はスギ・ヒノキが去年の10～20倍ところによっては30倍もの花粉を付けているそうです。花粉症に悩まされている人は国民の20%前後に上り国民病とまで言われています。ティッシュボックスを抱えて、夜も眠れないという人がいるのに、『花粉など関係ないわ』と涼しい顔をしている人がいるのはなぜ???

そこで今回はアレルギーについてまとめてみました。

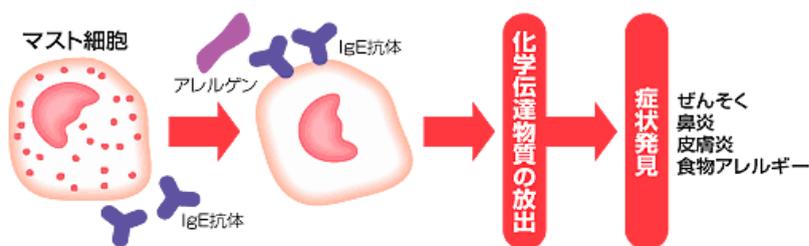
1. アレルギーはどうして起こる

アレルギーは、特定の物質に対して、体が敏感に反応し(異物を排除しようとする)、湿疹・喘息・鼻炎などさまざまな症状が現れる病気です。アレルギーの原因となる物質を**アレルゲン**と言います。このアレルゲンは特別なものではなく、食物・ダニ・花粉・カビ・ペットなど身の周りにあるごくありふれたものです。

体内に入ってきたアレルゲンがマスト(肥満)細胞の表面にあるIgE抗体と結合することによって、このマスト(肥満)細胞からヒスタミン・ロイコトリエンなどの化学伝達物質が放出され、様々なアレルギー症状が現れます。

花粉症のようにすぐに症状の起きるアレルギーを **型アレルギー**とといいます。型アレルギーが全身的に起きるのがアナフィラキシー(ショック)で、蕁麻疹や咽頭浮腫、喘息発作による呼吸困難、嘔吐や下痢、血圧低下などの危険な症状が短時間のうちに出現することがあります。

一方アトピー性皮膚炎は、型とともに型アレルギーが関与している慢性疾患です。型アレルギーはすぐに症状が起きないタイプで、そのため原因や悪化要因が見つげにくく、また非アレルギー的的要因《皮膚状態、神経・ホルモンなど》で悪化する特徴があります。



IgE抗体は、健康な人の体内にはごくわずかしか存在しません。ところが、アレルギーが起こっている人の場合には、アレルゲンに対してIgE抗体をたくさん作り、その後アレルゲンが再び入ってくるとアレルギー反応を起こします。アレルギーの特徴として、アトピー素因と言う体質があります。アトピー素因とは、IgE抗体を作りやすく、アレルギー疾患になりやすい体質のことで、遺伝する傾向があります。しかし最近では、遺伝的素因のほかにアレルゲンに曝されやすい環境も、アレルギー症状に重要な関係があることがわかってきました。

2. アレルギー症状とアレルギーマーチ

アレルギーといえば、喘息や花粉症、アトピー性皮膚炎が有名ですが、これらの症状が加齢とともに形を変えて次々と現れることがあります。このような場合、症状が進行していくことから、アレルギーマーチと呼ばれています。のど、鼻、胃腸の粘膜や皮膚に、いつもアレルギーが起こっているとアレルゲンの刺激が受けやすく、ますますアレルゲンが侵入しやすくなり、アレルギーマーチが進行します。進行を防止するためには、**アレルゲンを早期に見出し、早く治療を行うことが大切です**。アレルゲンは必ず身近にあるのです。

悪化要因の把握には、日誌をつけることが大切です。特に症状が変化した時(よくなった、悪くなった)の記録は医師の診断のみならず、日常管理にも役立ちます。

3. アレルギー検査

アレルギー症状が人によって違うように、原因アレルゲンも人によって違います。また症状が似ていても、原因となっているアレルゲンは全く違うことがあります。ですから、アレルギー疾患の治療・予防を行うためには、まずアレルゲンを特定することが大切です。

IgE 抗体の検査法の1つとして RAST 検査があります。RAST 検査は患者さんの血液から、どのアレルゲンに反応する IgE 抗体を持っているかを見つける検査です。検査結果は0～6のスコアで表示され、スコア2以上を陽性とします。例えば RAST 検査でダニの IgE 抗体が陽性になったということは、ダニがアレルゲンである可能性が極めて高いということです。ただアトピー性皮膚炎の場合、アレルゲン判明率は5～7割程度です。

現在、RAST 検査で測れるアレルゲンは食物・花粉・動物の表皮・昆虫・化学物質など約200種類もあります。当検査部では34種類の測定を行なっています。その他に、アレルギー症状の程度を調べる検査として好酸球数試験があります。これは末梢血の好酸球数を測定する方法です。好酸球数の増加はアレルギー性の炎症が悪化している状態だと考えられているためです。

4. アレルギー診断のポイント

家族歴：アトピー素因は遺伝傾向があります。

家族、親戚に気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎の人がいますか。

季節性：花粉症や昆虫アレルギーでは、症状の憎悪時期が参考になります。

どの季節に症状がやすいですか。

食べ物：どのような物を食べた場合に症状が出ましたか。

また、食べて何分後(何時間後)に症状が出ましたか。

ペット：ペットを飼っていますか、あるいはどのような動物に近づくと症状が出ますか。

住環境：鉄筋の集合住宅などでは、気密性が高いため結露やじゅうたんの使用で、カビ、ダニが発生しやすくなり、アレルギーの原因となります。どのような住環境にお住まいですか。

職業：アレルゲンに暴露されやすい職場から、家庭内へのアレルゲンの持込により発症する場合があります。どのような職業に従事していますか。

関東地方での代表的な花粉カレンダーです。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハンノキ												
スギ												
ヒノキ												
シラカバ												
イネ科												
ブタクサ												
ヨモギ												
カナムグラ												

「四つ葉のクローバー」が当院のホームページ(インターネット)に公開されましたので、ご参照ください。

ホームページアドレス <http://kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>

検査結果は担当医へご質問ください

編集担当 立崎、竹内、小保方